

南青山骨董通り開廊記念

はじまり展

ごあいさつ | Introduction

ギャラリーためながは 1969 年に銀座で創業以来、56 年間に亘り数々の美術館の創立に関わると同時に、多くのコレクターの方々のご支持を賜ってまいりました。以前は文化人の集った銀座も今は大きく様変わりしており、半世紀が過ぎたこの機会に心機一転、南青山に本拠地を移す運びとなりました。

この新しい青山の画廊では、一階には現代作家を、二階には近代作家の作品を展示し、様々な作家の作品を常時お楽しみいただける空間と致します。その一方で地下一階にも展示スペースを有するため、常に常設展と企画展を同時に展開することが可能となりました。これはまさに私が長年夢見た画廊の理想像で、このような展示形態での新たな船出を迎えることとなりました。

過去半世紀の間、皆さまのご支持のもと開催致しました展覧会は数百を数えますが、次の半世紀は更により多くの展覧会を企画し、質量ともに今迄以上の展示内容となるよう努めてまいりたく存じます。骨董通りが更なる文化の中心地となることを期待しながら、其の一画でギャラリーためながが皆さまの心にときめく作品を楽しんで頂ける空間となれば幸いです。

新しい時代に向けての始まりと位置付けての心躍る出発となります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

爲永 清嗣

トム クリストファー



1952年カリフォルニア州ハリウッドに生まれる。摩天楼、イエローキャブ、自転車メッセンジャー、そして行き交う個性豊かな人々を、ニューヨーク独特の人工と自然の光が乱反射するまばゆい煌きの中に、躍動感溢れる筆致で映し出す。写実性をベースにしながらも、少し不自然な色彩、定まらない視点、車にねじれのある動きなど、わずかなデフォルメを好んで加え、この都市が抱える不安定な緊張感を表現すると同時に、混沌に帰すことのないニューヨークの真の魅力を鮮烈に描きだしている。1995年には、ロックフェラーセンター、1998年にはタイムズスクエアに巨大壁画を制作し、2001年9.11テロ事件後には、ワールドトレードセンターを題材に描いた作品が全米に感銘を与え話題となり、作品はニューヨーク市立美術館に買い上げられている。

Tom CHRISTOPHER



Energetic Messenger

92 × 122 cm

キャンバス・アクリル

Energetic Messenger

92 × 122 cm

acrylic on canvas